

実施報告書ー1

令和 5年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 大田区

学校名 大田区立 多摩川小学校

1 事業目的 協議会名 多摩川小学校グリーンサポート委員会

・学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組みづくりを推進することを通して、子どもの心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。
・ポット苗づくりを通して、ものづくり教育や命の教育の実践をする。

2 主な取組と成果

《取り組み》

・コロナ感染症も5類になったことで、以前と同様に芝刈り、芝刈り後のイベントを実施できるようになった。また、地域の皆さんをお招きしての芝生の活動も実施することができた。
・「ポット苗づくり」を実施。成長した苗を4・5年生の児童中心に補植する「グリーン大作戦」を実施した。
・上映会・ベガーボール・かけっこ教室・ふわふわ風船飛ばし・水遊びなどの活動も再開した。
・多摩川グリーンサポート委員会の定例会議を年4回実施し、芝生の維持管理状態や活動方法を共通理解した。

《成果》

・芝刈り作業が、学校だけでなく地域の団体による活動に広がり、芝生の校庭に対する理解が広がり、より愛着をもって校庭を活用するようになった。
・校庭開放を地域にも宣伝し、地域の憩いの場になるように働きかけた。
・校舎の外壁工事2期工事が実施された。一時的に芝生はダメージを受けたが、今年度の高温続きの天候にも助けられ予想以上に回復した。長年の管理のたまものである。

3 取組内容

「ポット苗作り」

5月11日(木) 4・5年生 (計163名)3・4校時
・(株)栗芝の栗島さんをはじめ管理業者の方の指導の下ポット苗作りを実施。芝についての説明や苗の育て方を学ぶ。
5年生が4年生の指導者となりポット苗の技を伝授していった。



「グリーン大作戦」

6月23日(金) 4・5年生(計163名)3・4校時
放課後は希望者(53名)
・運動会後の補植作業を行った。苗のシートが順調に育ち、上質の補植用の芝が用意できた。校庭の中央に傷んだ部分が多かったため、作業により均一な芝に補修することができた。

「ベガーボール」「UFOフラフープ」

7月23日(土) 19:00～
主催:たまサポ(学校支援地域本部) 参加児童34名



「走り方教室」

11月6日(月)
オリンピアの関根さんをお招きして5・6年生が実施

「野点」

11月11日(土)
主催:たまサポ(学校支援地域本部)
・11名の児童が参加し、4年ぶりの開催となった。

4 今後について

・今年度は、外壁工事2期目であった。7月の1か月間は分厚い鉄板が芝生の一部に敷かれ、取り除いた直後は芝が腐り悪臭が漂う状況であった。しかし、日が経つうちに夏芝の新しい芽が芽吹きだし少しずつ緑がよみがえってきた。長年の土壌づくりのおかげで予想以上の再生状況であった。これも、連携事業を活用して芝の管理を続けてきた成果と考えられる。今後、工事終了後ダメージを受けた部分に関して芝の張替えを行いさらに環境を整えていく。

・連携事業を活用した活動が7年目となる。年々地域と学校のつながりが強くなる。維持管理も地域の団体が協力してくれるようになってきている。青少対策委員の会長がグリーンサポート委員会の委員長として積極的に「野点」や「スポーツイベント・ベガーボール」を計画し芝生を活用していることで、地域とのつながりもさらに濃くなってきている。今後もこの結びつきを大切にしていこう。